

化 学 工 業

—'80年代の展望—

通商産業省基礎産業局監修
化学工業問題分析研究会編

化学工業日報社

化 学 工 業

—'80 年代の展望—

通商産業省基礎産業局監修

化学工業問題分析研究会編

化 学 工 業 日 報 社

化 学 工 業

—'80年代の展望—

昭和55年3月30日発行

定 價 8,000円

監修者 通商産業省基礎産業局

編 者 化学工業問題分析研究会

発行所 (株) 化学工業日報社

本 社 ⑨108 東京都港区芝浦3-19-16

電 話 (03) 453-7491 代

振 舒 東京 9-93916

新橋分室 ⑨105 東京都港区新橋4-31-7

(吉 沢 ビ ル)

電 話 (03) 437-9531 代

大阪支局 ⑨550 大阪市西区江戸堀1-2-2

(大同生命ビル)

電 話 (06) 443-3982~5

名古屋支局 ⑨460 名古屋市中区栄1-22-16

(中部食品会館)

電 話 (052) 231-3825

西部支局 ⑨802 北九州市小倉北区京町3-14-17

(五十鈴ビル)

電 話 (093) 522-1471

落丁・乱丁は本社あてお届けください。お取替えします。

(印刷: 化学工業日報社 製本: 今泉誠文社)

序

わが国の化学工業は、日本経済の高度成長の中でめざましい発展をとげ、今や、その製品は各産業分野および国民生活において幅広く用いられるに至っており、基礎資材を需要産業等に安定的に供給するという役割はわが国経済にとって欠くことのできないものとなっております。

しかしながら、化学工業は、その主要原料である石油をめぐる諸情勢が不安定であり、また今後予想される安定成長のもとでは需要の急速な伸びが期待できないことから、原料多様化等による安定供給確保、製品の多様化、一層の高付加価値化そのための技術開発の推進など多くの課題をかかえています。その一方で今後も環境問題、安全問題に対しても配慮していくねばなりません。

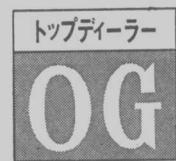
このような状況のもとで、わが国化学工業の直面している問題点を解明し、将来の展望を行なうとともに、業種別に生産、需給などについて詳細に分析することにより、わが国化学工業に関する総合的な解説を試みた本書が刊行されることは、真に時宜をえたものであると存じます。

本書が化学工業の発展に大きく寄与することを期待いたします。

昭和55年3月

通商産業省基礎産業局長

大永勇作



化学ノ世界ニ生キテ50有余年、染料ニ始マリ、化学工業薬品・
プラスチック・公害防止機器マデ、巾広ク販売シテオリマス。
大阪合同ハ、限リナイ可能性ヲ求メテ、調査・研究・開発ニ
取組ミ、皆様ノ才役ニ立ツベク努力シテオリマス。

大阪合同株式会社
大阪市東区北久宝寺町1-42

本社 大阪 (06) 267-2000
支店 東京 (03) 665-8440
札幌 (011) 852-0261
富士 (0545) 33-0790
静岡 (0542) 85-5131
浜松 (0534) 54-4151
名古屋 (052) 351-2511
福井 (0776) 35-1431
京都 (075) 311-9311
福岡 (092) 741-1436
徳島 (0886) 22-6661

出張所 苫小牧・仙台・足利・蒲郡
一宮・富山・金沢・彦根
和歌山・福山・広島

海外事務所 ボンベイ・シドニー・台北
ニューヨーク・マニラ

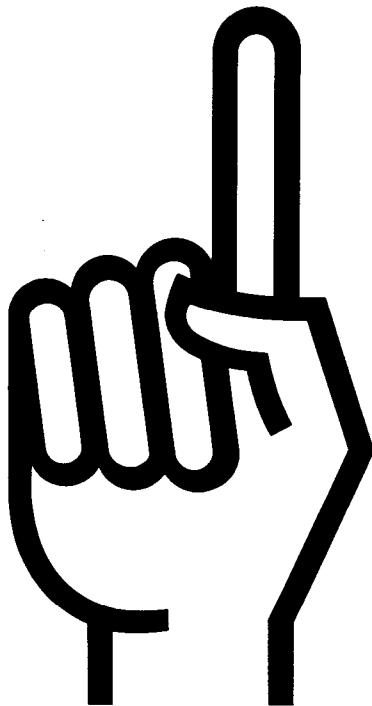
執筆者名

- 安達孝明 (通商産業省基礎産業局化学製品課)
五十嵐重雄 (通商産業省基礎産業局化学肥料課)
板谷憲次 (通商産業省基礎産業局総務課)
緒方憲一 (通商産業省基礎産業局化学製品課)
小川正 (通商産業省基礎産業局基礎化学品課)
小野章 (通商産業省基礎産業局化学製品課)
角野祥三 (通商産業省基礎産業局総務課)
堅尾和夫 (通商産業省基礎産業局化学肥料課)
龟田三郎 (通商産業省基礎産業局化学肥料課)
河岸浪平 (通商産業省基礎産業局基礎化学品課)
木歩士一郎 (通商産業大臣官房調査統計部化学工業統計調査室)
塩沢文朗 (通商産業省基礎産業局化学品安全課)
塩見保 (通商産業省基礎産業局化学製品課)
庄司隆一 (通商産業省基礎産業局基礎化学品課)
副島伸一 (通商産業省基礎産業局化学肥料課)
田島慶三 (通商産業省基礎産業局基礎化学品課)
塙田良治 (通商産業省基礎産業局化学肥料課)
塙本芳昭 (通商産業省基礎産業局基礎化学品課)
照井恵光 (通商産業省基礎産業局化学品安全課)
長島秀夫 (通商産業省基礎産業局化学製品課)

二階堂 保 (通商産業省基礎産業局化学肥料課)
原口 博 (通商産業省基礎産業局化学製品課)
平松博久 (通商産業省基礎産業局基礎化学品課)
福水健文 (通商産業省基礎産業局総務課)
堀 寛二 (通商産業省基礎産業局化学製品課)
御須 孝 (通商産業省基礎産業局化学品安全課)
森田萬吉 (通商産業省基礎産業局化学製品課)
家壽田 保 (通商産業省基礎産業局化学肥料課)
山田敏雅 (通商産業省基礎産業局化学製品課)
吉田信一 (通商産業省基礎産業局化学肥料課)

(化学工業問題分析研究会構成員、五十音順、昭和55年2月29日現在)

世界でたったひとつの 化学メーカー。



ハロゲン4元素すべての化学品を生産

塩素・フッ素・臭素・ヨウ素のハロゲン4元素すべてを手がける世界で唯一の化学メーカー、それが旭硝子です。産業界にとって重要なさまざまな基礎化学品を生産しています。また旭硝子は、ガラス・化学・セラミックスなどの総合メーカーとして活躍しています。

主な製品●ソーダ灰●カセイソーダ●重炭酸ナトリウム●カセイカリ●液体塩素●塩酸

●臭素 ●臭化リチウム ●クロロメタン ●PO-PG ●ウレタンフォーム原料 ●フロン ●消火薬剤 ●洗浄溶剤 ●撥水撥油剤 ●界面活性剤 ●フッ素樹脂 ●フッ素ゴム ●ガラス繊維強化塩ビ ●イオン交換膜 ●六フッ化硫黄

 **旭硝子**

(〒100)東京都千代田区丸の内2-1-2 TEL(03)218-5485



すみよい未来をひらく

MITSUI
TOATSU

資源をよりよく生かして、環境をまもり、
社会のニーズに応えた製品を…三井東圧化
学の考え方は変わりません。これからも心
の豊かさを大切に、すみよい未来を築くた
め技術の開発を一層すすめてまいります。

工業薬品・合成樹脂・肥料・染料・農医薬・建材



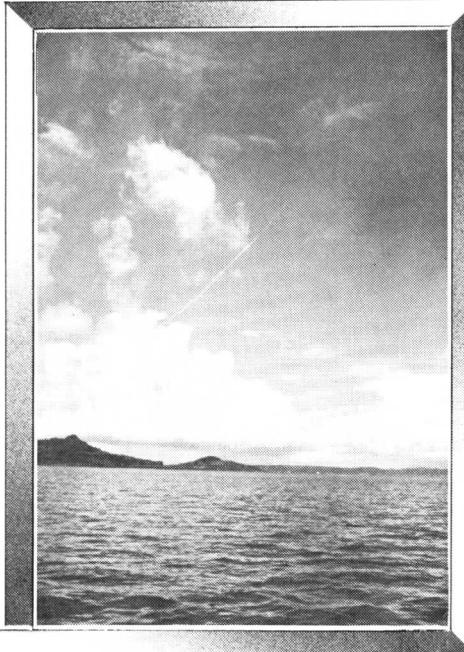
三井東圧化学

本社 〒100 東京都千代田区霞が関3-2-5 TEL (03)581-6111

ゆるぎない技術

豊かな明日

あし た



積み重ねられた90年の技術を持つ
日産化学は、つねに新分野を開発
し、すぐれた製品によって社会に
貢献し、あかるい明日を創るため、
さらに新しい時代に向かって前進
を続けてまいります。

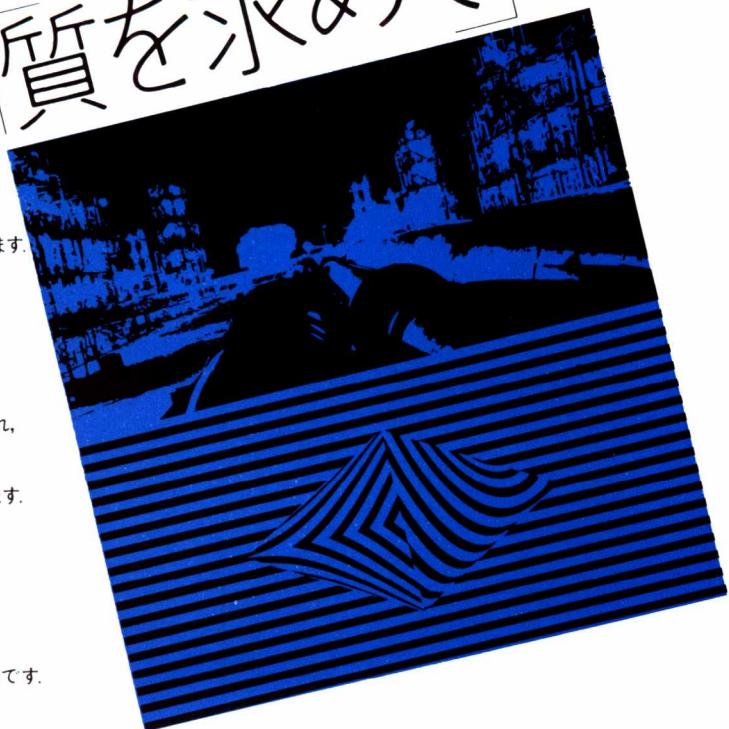
化成品・肥料・農薬・プラスチック
石油化学品・ファインケミカル

 日産化学

本社 東京都千代田区神田錦町3-7-1(黒和一橋ビル)
電話 (03) 296-8111(ダイヤルイン)

化学 質を求めて

質の時代といわれています。
量の追求から、
質の追求へ。
産業も、生活も、
より高度な
システムとモノをとりいれ、
ムダをはぶいた
質の充実をめざしています。
そのひとつの
ベースとなるのは、
素材の革新。
化学工業に
課せられた重要な使命です。
デンカは、
有機から無機にわたる
ひろい技術を結集。
多彩な素材を
生みだしていきます。



チャレンジする化学

デンカ

電気化学工業株式会社

東京都千代田区有楽町1-4-1 郵便番号100
本社 広報課 電話03-507-5071

ブリスチルクス

合成ゴム

化成繊維

カーボン

合全社

セラミックス

セメント

フジニックス製品

有機と無機の先端をゆく ユニークな化学会社



酸化チタン

ルチル型

アナタース型

合成ルチル

農 荘

各種除草剤

植物生長調整剤

有機中間体

m-DICHLOROBENZENE

2,4-DICHLORONITROBENZENE

3,5-DICHLOROANILINE

1,3,5-TRICHLOROBENZENE

3,5-DIAMINOCHLOROBENZENE



石原産業株式会社

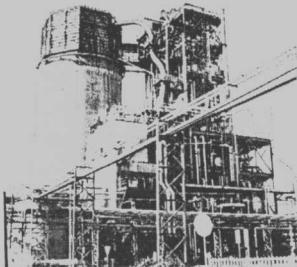
本 社 大阪市西区江戸堀1丁目3番11号 〒550 電話(06)444-1451 代:
東京 本社 東京都千代田区富士見2丁目10番30号 〒102 電話(03)230-8617~8622
名古屋支店 愛知県名古屋市中区錦1丁目17番13号 〒460 電話(052)231-8191 代:
福岡営業所 福岡市中央区天神1丁目12番14号 〒810 電話(092)751-0431 代:
四日市工場 三重県四日市市石原町1番地 〒510 電話(0593)45-2151 代:

子供たちにより明るい未来を与えたいたい……

人間にとって化学とは何か？ それはとりもなおさず、「人間を知ること」に他なりません。生まれ、育ち、社会を構成する：私たちの生活そのものが、化学産業にとっては重要な課題なのです。人間にとってよりよい環境とは？ 生活を豊かにする技術とは？ 私たちは子供たちの未来に責任を持つて社会をつくらなければ、と考えています。

三菱瓦斯化学の発想は人間中心です。

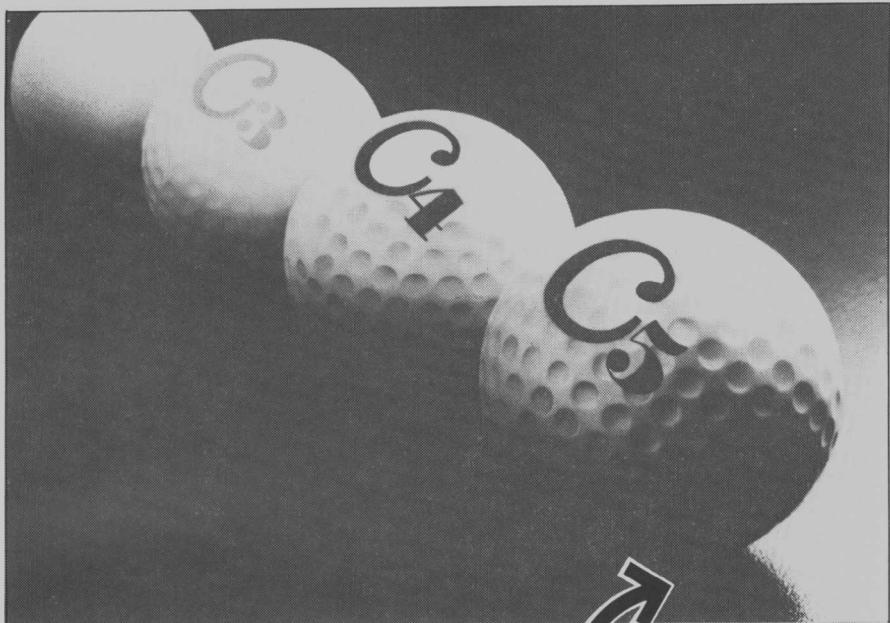
当社は、基礎原料・合成樹脂・ファインケミカルの3分野を支柱に、自社開発技術によるメタノール・過酸化水素・キシレン分離異性化事業ならびにファインケミカル分野における各種誘導品の開発・生産を行っているユニークな総合化学会社。わが国で初めて天然ガスの化学工業化に成功したのをはじめ、常に人間との有機的な結びつきの中によりよい社会の建設をめざして、さらにつくられた技術開発、製品の品質安定に総力を結集しています。



三菱瓦斯化学株式会社
〒100 東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル
TEL (03)283-5000(ダイヤルイン・受付案内台)

化学は人間を知ることから始まる





弾・力・思・考

ゴムのように、フレッキシブルに。のびる、ちぢむ・はずむ…日本ゼオンの主力製品のひとつである合成ゴム。一般用から特殊ゴムまで、その多様な需要にトータルパワーでお応えします。

また、合成ゴムに限らず、国際競争력のある製品開発に努め、常に弾力思考と行動力で社会に貢献してまいります。

●GPB法やGPI法は日本ゼオン独自の技術で、C₄、C₅留分からブタジエン、イソブレンなどの各種合成ゴムの原料を経済的に抽出するプロセスです。GPB法はすでに世界10ヶ国に技術輸出されています。

●おかげさまで創立30周年。気分も新たに一層の化学マインドを高めます。今後ともどうぞよろしくお願い申しあげます。

日本ゼオン株式会社

本社 東京都千代田区丸の内2-6-1(古河総合ビル) TEL. 03(216)1771 大代表 〒100

SAR79/10



セントラル硝子は、ソーダ灰、苛性ソーダなどアルカリ製品を基盤とし、塩素誘導品ならびに弗素化合物などを製造する総合化学メーカーです。これらの製品は鉄鋼、アルミ、石油、土木、建築、ガラス、化学繊維、紙ハルフ、洗剤などあらゆる産業の基材としての使命を果たし、その発展に貢献とともに日常生活における役立っております。また、当社独自の技術力を活かし磷酸、弗素を中心とした新しい分野にも積極的に展開。このようにより豊かで健康的な明日をひくため、セントラル硝子では、化学を通じて限りない可能性を追求し続けております。

●化学品営業部門主要生産品目

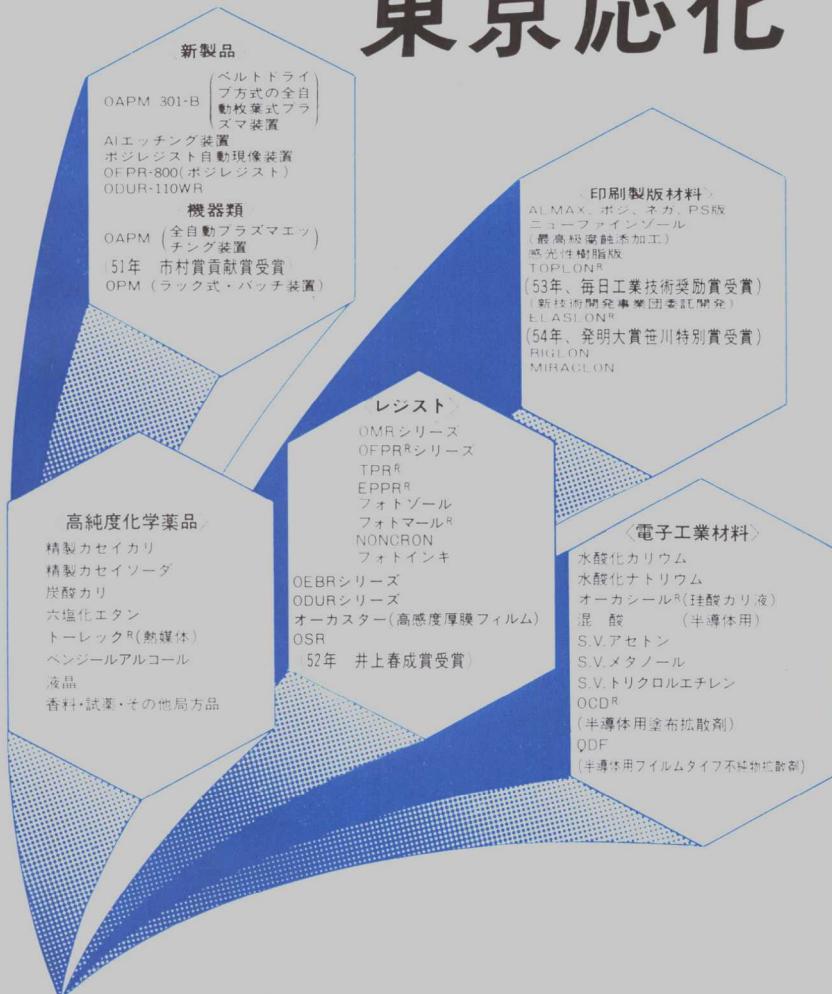
ソーダ製品=ソーダ灰、苛性ソーダ、トリホリ磷酸
ソーダ・塩化カルシウム、塩素製品=塩ビホリマ
ー、塩ビモノマー、塩化エタン、C₆H₁₂、
弗素製品=水晶石、弗化アルミニウム、弗酸、その他=ホリ塩化アルミニウム、石膏

板ガラス・ソーダ・肥料・石油化学製品・ガラス繊維

 **セントラル硝子**

東京都千代田区神田錦町三丁目7番地1(興和一橋ビル)
化学品営業部 ☎03(296)7184

新技術に生きる 東京応化



東京応化工業株式会社

☎ (044) 411-2131

●苛性ソーダ
合成塩酸
液体塩素
さらし液
ソーダ灰
塩安肥料
工業塩安
液体塩カル
ケイ酸ソーダ
炭酸マグネシウム
ホワイトカーボン
次亜塩素酸ソーダ
粒状塩カル
●ポリプロピレン
徳山OPフィルム
塩化ビニール

● イソプロピルアルコール
バーコロルエチレン
四塩化炭素
クロロホルム
メチレンクロライド
塩化メチル
メタクレン
● ポルトランドセメント
耐硫酸塩セメント
フライアッシュセメント
高炉セメント
生コンクリート
● ガラス短纖維
● 騒音防止板レルム-S
● イオン交換樹脂膜
● シヤノンウインド

すぐれた技術
すぐれた製品

最高の品質を売る徳山ノーダ



徳山曹達株式会社

東京本部 東京都港区西新橋145 TEL 03(591)9361
本社・工場 徳山市御影町1-1 TEL 0834(21)4321